

事務連絡
令和7年12月5日

三菱重工業株式会社 御中

公益財団法人 原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。

事業名	メーカー／電力連携プログラム『原子力プラント技術実践研修』
実施機関	三菱重工業株式会社
実施期間	令和4年度～令和6年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

※)S : 極めて優れた成果があげられた
A : 計画以上の優れた成果があげられた
B : ほぼ計画通りの成果があげられた
C : 計画通りの成果があげられなかった

【評価委員会所見】

<推奨意見、評価理由>

- 大学や高専では実施することができない、実際の現場や作業環境を知る機会を提供したこと、参加学生や指導者からのアンケート評価が高かったことは評価ができる。
- 学生に物理現象をしっかり伝えることは非常に重要な取り組みとして評価ができるため、今後も適切な講師の設定や教材の提供をお願いしたい。

<今後への参考意見>

- 本研修とインターンシップとの違いについて整理をされていたが、一般には就活の一環と見えてしまうことから、大学等との連携強化により原子力人材育成としての教育的中立性を明確にするなどの対応が必要であると考える。
- 教材や経験、ノウハウの蓄積などから、効率的な事業実施による受け入れ受講生の増加などの工夫を期待したい。

以上